

(端裏書)

「大谷九右衛門様

河村彦十郎内

西村此右衛門」

御口上書致拝見候

被入御念候御儀之趣彦十郎へも

早速可申聞候、然ハ

御参府之義御尋被成候

今夕河崎へ御止宿

被遊、明六日弥御参着

被遊候、左様御心得可被成候

御出入町人中不残河崎へ

被参答^ニ御座候、取込及

「　　」

四月五日